

第38回 南 国 市 美 術 展 覧 会

11月13日から24日の10日間、第38回南国市美術展覧会が市民体育館で開催されました。
 厳正な審査の結果、一般の部では、7部門 291点の作品の中から、特選10点・褒状21点・奨励賞25点・入選 187点、また幼児・児童・生徒の部では、6部門13,639点の中から、特選 372点・入選 3,262点が選ばれました（紹介は一般の部、敬称略）。

デザイン

- 特選・奨励賞 該当者なし
- 褒状 (V6) 玉造 ミシロー (駅前町)
- 奨励賞 古谷 栄幸(植 田)
- 入選110点、無鑑査112点



漫画



▲「県展後期展出品作品」

- 特選 「県展後期展出品作品」 半田 国夫(陣 山)
- 褒状 「安息」 森沢 良博(日吉町)
- 奨励賞 「追突」 古谷 栄幸(植 田)
- 入選114点、無鑑査114点



写真



▲「秋を描く」

- 特選 「氏子入り」 小笠原文美(国 分)
- 「秋を描く」 浜田 英夫(大浦甲)
- 「夕照」 小松 朗義(岡豊町八幡)
- 褒状 「あくび」 永澤 悦穂(藤 原)
- 「さか立ち」 友永 希(福 志)
- 「朝」 西川 博喜(高知市)
- 「夏の日」 山本十三子(久 志)
- 「西へ」 小笠原長敬(国 分)
- 「田植の頃」 西内 則明(土佐山田町)
- 奨励賞 「オックスフェイス」 澤谷 福造(高知市)
- 「出荷前」 島内美智子(野市町)
- 「EVENT」 伊藤 貢(立 田)
- 「祭りの日」 松木 官博(浜辺田)
- 「予感」 立花 一元(下末松)
- 「山上のスポットライト」 大野 明美(大浦甲)
- 「秋光」 田島 睦(岡豊町滝本)
- 入選117点、無鑑査119点



▲「氏子入り」



▼「夕照」

書道



▶「万葉歌」

- 特選 「万葉歌」 池知 松英(駅前町)
- 「墨香」 前田 青涛(大浦甲)
- 褒状 「中夜後群臨書」 野島 忠士(下末松)
- 「孤雁」 山本 松華(大浦乙)
- 「青山」 高見 志香(駅前町)
- 「夜雨」 岡村 香静(大浦甲)
- 「鳥歌花舞」 木藤まなか(大浦乙)
- 奨励賞 「風流」 森本 寿山(下末松)
- 「室生屋島の詩」 安部 素心
- 「鶴舞」 川田 松峰(大浦甲)
- 「旅路」 大谷 紅舟(野市町)
- 「對酒」 吉岡 溪州(大浦甲)
- 「李白詩一首」 窪内 光雪(大浦乙)
- 「春」 中沢 李香(大浦甲)
- 「烽火」 岡林 悦月(大浦甲)
- 入 選110点、無鑑査117点



▲「墨香」

日本画



▲「想—THE ROAD—」

- 特選 「想—THE ROAD—」 荒木 陽二(伊野町)
- 褒状 「牡丹」 榊川 益(後免町)
- 「子い蓮」 吉川 和子(西野田町)
- 「蓮」 今城喜久子(大浦甲)
- 奨励賞 「半夏生」 中島 陽子(国 分)
- 「花詩集」 武市 明子(大浦乙)
- 「夏目」 北村 紀章(立 田)
- 入選114点、無鑑査113点

彫塑・工芸



▲「秋季」(灰釉炭化壺)

- 特選 「秋季」(灰釉炭化壺) 明石 静代(久礼田)
- 褒状 「花のこころ」 岩原 教子(大浦甲)
- 「般若」 吉本 忠之(植 田)
- 奨励賞 「原生林」 浜口 和子(才 谷)
- 「回憶」 原 裕子(植 野)
- 入選118点、無鑑査111点

洋画



▼「古い家」

- 特選 「閉ざされた部屋98」 山本十三子(久 枝)
- 「古い家」 平松 瑞加(大浦甲)
- 褒状 「日はまた昇る」 武市 博明(十 市)
- 「工場」 井関孝志雄(後免町)
- 「さおりが原」 窪内 慎三(大浦乙)
- 奨励賞 「陽窓」 信清 淑子(大浦甲)
- 「祇園祭がやって来た」 田内 裕(十 市)
- 「里山の詩」 野島 由紀(下末松)
- 「情景98」 山岡 敬子(土佐山田町)
- 入選1124点、無鑑査1110点



▲「閉ざされた部屋98」